

NEWSLETTER

CTC教育サービスの最新情報をお届けいたします

CTC教育サービス CTC DISCOVER 2025 出展!

2025年10月17日(金)、CTCグループ最大規模のお客様向けイベント、「CTC DISCOVER 2025」が開催されます。今年のテーマは「AIを探る、AIで共創する」です。

国内外の企業によるAI活用事例や最新技術の講演が多数予定されており、ビジネスの新たな可能性に出会える一日となります。

CTC教育サービスでは、「生成AI活用人材の育成プログラム」をテーマに、AIスキル習得を支援する各種コースやサービスをご紹介します。生成AIをビジネスに活かすための第一歩を、ぜひこの機会にご体験ください。

◆開催概要◆

イベント名: CTC DISCOVER 2025

日時: 2025年10月17日(金) 10:00~18:30(予定)

会場: グランドプリンスホテル新高輪 飛天・国際館パミール

〒108-8612 東京都港区高輪3-13-1

主催: 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

参加費: 無料(事前登録制)

ご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加をご検討ください。
皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



CTC DISCOVER 2025の参加には事前登録をお願い致します
<https://discover.ctcevent.jp/>

2025. 秋号

新コース

Azureで生成AIアプリ開発
Copilot活用
業務で活かせる統計分析
システム運用基礎

特集

2026年新人研修
受付開始!

コラム

AI時代の到来 AIとその可能性



CTC教育サービス

IT・技術研修ならCTC教育サービス
これから学ぶ人も、資格取得を目指す人も、最適なカリキュラムを選べます。

CTCテクノロジーのオリジナルコースやベンダー認定のコースなど、500以上の公開コースを定期開催しております。Webサイトでは、様々な角度(分野/ベンダー名/プロダクト名/資格/レベル/キーワード)から検索でき、スキルアップへの最適なプランを見つけ出すことができます。ますます活躍が期待されるエンジニアのスキルアップをCTC教育サービスは全力で応援します。

CTC教育サービス
<https://www.school.ctc-g.co.jp/>



新コース

ぞくぞくりリース!

最新のコースリリースをお届け!
コースの詳細・開催スケジュール・受講お申し込みは
CTC教育サービスwebサイトをチェック!
<https://www.schoo.ctc-g.co.jp/>

※記載されている各開催日は2025/10/1現在の情報です。

Microsoft 認定トレーニング
Azure で生成 AI アプリ開発
Copilot 活用

初回開催
10/31
(金)

【ハンズオン演習付き】Azure AI Foundryを使用して
生成AIソリューションを構築する
**AI-3016 Azureで生成AIアプリを開発
する**
(Microsoft認定トレーニング)

コースコード P777 価格¥77,000(税込) 期間1日間 (09:30~17:30)

このコースでは、Azure AI Foundryなどの包括的な開発プラットフォームを通じて生成AIにアクセスし、言語モデルを使用する生成AIアプリケーションを構築して、ユーザーとチャットする方法について説明します。

CTC P777



次回開催
12/3
(水)

【ハンズオン演習付き】Power Point、Word、Excel、Teams、Outlookなど、Microsoft365アプリの一般的なプロンプトフローを学ぶ

**MS-4018 Microsoft365Copilotで
ドラフト、分析、プレゼンテーションを行う**
(Microsoft認定トレーニング)

コースコード P811 価格¥77,000(税込) 期間1日間 (09:30~17:00)

このコースでは、Power Point、Word、Excel、Teams、Outlookなど、Microsoft365アプリの一般的なプロンプトフローについて説明します。また、Copilot Chatも紹介し、作業ベースのデータの違いについて説明します。

このコースは、Microsoft 365 Copilotを使用して生産性を向上させたいと考えているビジネスユーザーとロールに依存しない学習者向けに設計されています。これは、Microsoft365アプリケーションに関する基本的な知識を持つユーザーに適しており、データのドラフト、分析、プレゼンテーションのスキルを深めることを目的としています。

CTC P811



システム運用、統計分析

初回開催

12/5
(金)

Excelを活用してデータを正しく解釈しよう

業務で活かせる統計分析基礎

(CTCTオリジナルコース)

コースコード TK013 価格¥60,500(税込) 期間 1日間 (09:30~17:00)

本コースは、さまざまな業務で役立つ統計分析スキルを学ぶ1日集中講座です。

現在のビジネス環境では、データ分析の重要性がますます高まっています。大量のデータを前に、どのように整理し、解釈し、意思決定に活用するかが求められていますが、統計の知識や分析スキルに自信が持てず悩んでいる方も多いのではないでしょうか。

このような課題を解決するため、統計分析の基礎を実践的に学びます。分析ツールにはExcelを使用するため、プログラミングの知識がない方も安心してご受講いただけます。平均や文さん、標準偏差といった基本的な統計概念を理解し、それらをビジネスデータに適用する方法を身につけ、現場でのデータの読み解きや意思決定に活用できる力を養います。

業種や業界を問わず必要とされる統計分析の知識を、分かりやすく、実務に直結する形で習得できる機会です。データドリブンな意思決定を支えるスキルを身につけたい方は、ぜひご参加ください。

CTC TK013



CTCT 主催トレーニング 新宿会場 開始

CTC教育サービスの研修をますます便利にご受講いただけるよう、九段会場に加え、2025年7月より新たに新宿会場でも研修コースを開催しております。人気のコースもぞくぞく開催。是非ご期待ください。

初回開催

10/9
(木)

ITインフラの全体像と運用業務の基本を学ぶ

システム運用基礎

(CTCTオリジナルコース)

コースコード SMS10 価格¥110,000(税込) 期間 2日間 (09:30~17:00)

今日のビジネスにおいて、ITシステムは企業活動の根幹を成しています。システムトラブルはビジネスの影響に直結し、子ky伯からの信頼を失うだけでなく甚大な損失にも繋がりがかねません。本コースはシステムの健全な状態を維持し、日々発生する様々な課題に迅速かつ的確に対応できるシステム運用エンジニアとしての基礎を体系的に学ぶための実践的なプログラムです。

CTC SMS10



2026春新人研修受付開始！

～新入社員研修選び方ガイド～

特集

IT人材育成の第一歩を、確かな研修で

弊社では、ITの基礎から専門分野まで、幅広く対応した研修コースを多数ご用意しています。長年にわたり実施してきた新入社員研修では、多くの企業様から高い評価をいただいております。確かな実績があります。

今回は、そんな弊社の新人研修のラインナップと、目的に応じた選び方をご紹介します。

研修選びのポイント × 弊社の強み

ポイント

強み

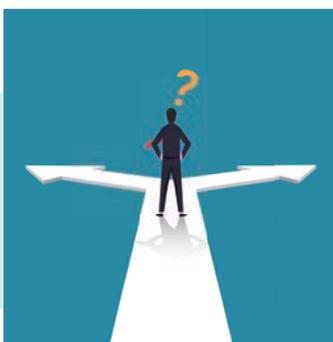
| | |
|--------|--|
| 育成の目的 | —— ITスキルの習得、ビジネスマナーの定着、チームでの協働力向上など、目的別に設計された研修を実施 |
| 受講形式 | —— オンライン、対面集合、さらにオンラインと対面の同時実施であるハイブリッドにも対応し、どこからでも受講が可能 双方向な講義で実践的な演習により、現場の状況に合わせた柔軟な運営の実績が豊富 |
| サポート体制 | —— リアルタイムな質問対応や丁寧なフォローアップを手厚くサポート |
| 効果測定 | —— テストやレポート、フィードバックなどを通じて、研修の効果を可視化 |

CTC教育サービスの新入社員研修プランは2種類



パッケージ型

オープン講座(日程/カリキュラム固定の研修)に参加する



カリキュラム重視型

カスタマイズで、分野/スキルレベルに細かく応じた研修を実施

各研修サービスの紹介は次ページへ



パッケージ型 - オープン講座 (2種類)



オープン講座 ①

Rookies Tech-Camp

目的に合わせて必要なコースを組み合わせることができるオープン研修です。

POINT

- ・内定者教育eラーニングと、知識の定着を図るための予習復習用のeラーニングが利用可能
- ・「生成AIを活用した新研修システム」を取り入れ、質疑応答や対話型理解度確認テスト、振り返りを支援



開発エンジニア・
基盤エンジニア育成に最適

利用者の声



- ・ディスカッションを通して、知見や発案の幅が広がった。
- ・発言する場が設けられることで、プレゼン力が養われた。



<https://www.school.ctc-g.co.jp/rtc/2026/index.html>



オープン研修 ②

インフラエンジニア研修

インフラ分野に特化した計36日間の集中カリキュラムで、インフラエンジニアとして必要なネットワーク/OS/仮想化/クラウド/セキュリティなどの基礎知識と技術を習得できます。

POINT

- ・現場を意識した実践力のあるエンジニアを育成
- ・対面集合型/Liveオンラインの選択が可能で手厚いサポート、体制を提供
- ・予習復習のための動画コンテンツや資格取得支援のための模擬問題を提供

インフラエンジニアの
育成に最適

受講者特典

- ・定期開催コース受講料20%OFF 研修終了後、資格対応コースや業界知識を広げるコースをお得に受講
- ・動画コンテンツ見放題 予習復習に効果を発揮するコンテンツをいつでも視聴可能

利用者の声



- ・実機演習を通じて、知識だけでなく、実装力を高めることができた。
- ・グループワークやディスカッションを通じて、他者の様々な視点や意見が得られ、有益であった。



<https://www.school.ctc-g.co.jp/newemployee/2026/index.html>



カリキュラム重視型 - カスタマイズ研修



カリキュラム重視

カスタマイズ研修

個社向けに、柔軟なカスタマイズが可能。リクエストに細やかな対応をいたします。

POINT

- ・ご要望に合わせた詳細なカリキュラム設計
- ・大規模な研修にも対応可能(数百名規模、複数クラスの実績多数)
- ・研修運営管理をトータルサポート(朝礼・終礼、ディスカッション運営、日々の進捗報告)
- ・グループディスカッションやチーム演習で、考える力や協働性を醸成
- ・社会人のマインドチェンジ(「きく」力、伝える力の向上、現場着任後のビジネスシーンに対する準備)
- ・CLSとの組み合わせで、学習効率をUP

※CLS(CTCTラーニングサブスクリプション) 詳細
<https://www.school.ctc-g.co.jp/cls/index.html>

利用者の声



- ・社会人としての立ち振る舞いについての指導もあり、良かった。
- ・運営体制がしっかりしており、期間中の育成担当者の常駐も不要で、大変助かった。



<https://www.school.ctc-g.co.jp/newrecruit/index.html>

新人研修選びに悩んでしまったら・・・

まずは無料相談

お悩み、ご要望、課題を十分にヒアリングいたします

【過去にあった実際の相談例】

- ・生成AIを活用するカリキュラムを導入したい
- ・現場ニーズに応じてスキルを習得したい
- ・社会人へのマインドチェンジをさせたい
- ・会場手配や運営を任せたい

お客様のリクエストに合わせて、
最適な研修プランやラインナップを
ご提案いたします

CTC教育サービス

Web: <https://www.school.ctc-g.co.jp/> E-Mail: sbsm-training@ctc-g.co.jp

AI時代の到来 生成AIとその可能性

(全4回)

第3回

プロンプトの魔法: AIに最適な指示を与える技術

前回のコラムでは、生成AIの驚くべき創造力について探りました。文章、画像、音楽から企画書まで、まるで人間のクリエイターのように様々なコンテンツを生み出すAIの能力に、多くの方が驚かれたのではないのでしょうか。

しかし、実際に生成AIを使ってみると、こんな経験をしたことはありませんか？

「期待していた答えと違う...」 「もっと具体的な提案が欲しいのに...」 「なんだか的外れな回答ばかり...」

実は、生成AIの力を最大限に引き出すためには、ある「魔法の技術」が必要なのです。それが今回ご紹介する「プロンプトエンジニアリング」です。

■ プロンプトとは？ AIとの対話の鍵

プロンプトとは、簡単に言えば「AIに与える指示や質問」のことです。しかし、ただの質問ではありません。AIから最適な回答を引き出すための、戦略的に設計された「対話の設計図」と言えるでしょう。

従来のコンピューターは、厳密なプログラムコードでしか動作しませんでした。しかし生成AIは、自然な言葉での指示を理解し、人間らしい回答を返してくれます。この「自然言語での対話」こそが、生成AIの革新的な特徴なのです。

ただし、AIは人間のように「空気を読む」ことはできません。曖昧な指示では曖昧な結果しか得られず、明確で具体的な指示を与えることで、驚くほど優秀なアシスタントに変身するのです。

プロンプトエンジニアリングとは、この「AIとの効果的な対話方法」を体系化した技術です。まさに現代の「魔法の呪文」と言っても過言ではありません。

■ 効果的なプロンプト作成の4つの基本原則

優秀なプロンプトを作成するには、4つの基本原則があります。

1. 明確性の原則: 具体的で分かりやすい指示

「いい感じの文章を書いて」という指示では、AIは困ってしまいます。「誰に向けて」「どんな目的で」「どのような文体で」書くのかが明確にすることが重要です。

(次ページに続く)

2. 文脈の提供: 背景情報や目的の明示

AIに十分な背景情報を与えることで、より適切な回答が得られます。「あなたは〇〇の専門家として」「この資料は△△のために使います」といった文脈を提供しましょう。

3. 段階的指示: 複雑なタスクを分解する方法

一度に複雑な作業を依頼するのではなく、ステップに分けて指示することで、より正確で実用的な結果が得られます。

4. 例示の活用: 具体例で期待する出力を示す

「こんな感じで」という具体例を示すことで、AIは期待される出力の形式やトーンを理解しやすくなります。

■ 業務で活用する実践的プロンプト例

それでは、実際の業務でどのようにプロンプトを活用できるかを見てみましょう。

会議・企画系での活用

例えば、新商品企画のアイデア出しでは:

「あなたは経験豊富な商品企画のコンサルタントです。20代女性をターゲットにした新しいスキンケア商品のアイデアを5つ提案してください。それぞれについて、商品名、主要な特徴、価格帯、販売チャネルを含めて、具体的に説明してください。現在のトレンドである『自然派』『時短』『個人に最適化』の要素を考慮してください。」

このように、役割設定、ターゲット、求める内容の詳細、制約条件を明確にすることで、実用的なアイデアが得られます。

営業・マーケティング系での活用

顧客向け提案書の作成では:

「IT企業の営業担当として、中小企業向けにクラウド会計ソフトの導入提案書を作成してください。相手企業は従業員50名程度の製造業で、現在は紙ベースの会計処理を行っています。コスト削減と業務効率化のメリットを中心に、導入スケジュールと費用対効果を含めた3ページ程度の提案書の構成案を作成してください。」

相手企業の状況、提案商品の詳細、重視すべきポイントを具体的に指定することで、すぐに使える提案書の骨子が完成します。

管理・運営系での活用

新人研修計画の立案では:

「人事担当者として、新卒入社者10名を対象とした3か月間の研修プログラムを企画してください。業界:IT業界、職種:エンジニア、目標:基本的なプログラミングスキルとビジネスマナーの習得。週次スケジュール、各週の学習目標、必要な資料・設備、評価方法を含めた詳細な計画書を作成してください。」

このように詳細な条件を設定することで、実際に運用可能な研修計画が得られます。

(次ページに続く)

■ 日常生活で役立つプロンプト例

生成AIは業務だけでなく、日常生活でも強力な味方になります。

家庭・育児関連での活用

家族の健康を考えた献立作成では：

「栄養士として、4人家族(大人2人、小学生2人)の1週間の夕食献立を作成してください。条件：予算は週15,000円以内、調理時間は平日30分以内・休日は60分以内、子どもが苦手な食材(ピーマン、なす)は避ける、栄養バランス重視。各日の料理名、主な栄養素、簡単な調理手順、買い物リストも含めてください。」

家族構成、予算、制約条件を明確にすることで、実際に実践できる献立表が完成します。

子どもの宿題サポートでは：

「小学4年生にもわかるように、分数の割り算($3/4 \div 1/2$)を教えてください。なぜ『割る数をひっくり返してかける』のかを、ピザやケーキなど身近な例を使って、ステップバイステップで説明してください。最後に類似問題を3つ出題してください。」

対象年齢、具体的な学習内容、説明方法を指定することで、子どもが理解しやすい説明が得られます。

学習・趣味関連での活用

語学学習の計画作成では：

「英語学習コーチとして、TOEIC600点を目標とする初心者向けの3ヶ月学習プランを作成してください。現在のレベル：中学英語程度、学習時間：平日1時間・休日2時間、予算：月10,000円以内。週ごとの学習内容、推奨教材、進捗確認方法、モチベーション維持のコツを含めた詳細なプランをお願いします。」

目標、現在レベル、制約条件を明確にすることで、実行可能な学習計画が得られます。

生活改善・相談系での活用

時間管理の改善では：

「ライフコーチとして、在宅勤務をしている社員の時間管理を改善するアドバイスをください。現状：仕事とプライベートの境界が曖昧、集中力が続かない、残業が多い。希望：効率的に仕事を終わらせて趣味の時間を確保したい。具体的な1日のスケジュール例、集中力向上のテクニック、境界設定の方法を提案してください。」

現状の課題と理想的な状態を明確にすることで、実践的なアドバイスが得られます。

(次ページに続く)

■ 高度なプロンプト技術

基本をマスターしたら、より高度なテクニックにチャレンジしてみましょう。

ロールプレイング: AIに特定の役割を与える

「あなたは20年の経験を持つ経営コンサルタントです」「優しくて経験豊富な小学校の先生として」など、AIに具体的な役割を与えることで、その専門性や人格を反映した回答が得られます。

Few-Shot Learning: 具体例で学習させる技術

これは特に実用性の高い技術です。自分の文体やスタイルをAIに学習させたい場合に威力を発揮します。

例えば、メール返信の際:

「私の次のメールの文体を参考に、以下のメールに返信してください。」

①自分のメールサンプル(過去に送った丁寧で親しみやすいメール)

②自分のメールサンプル(ビジネスライクで簡潔なメール)

相手からのメール(返信が必要なメール)

」

このように具体例を示すことで、AIは文体の特徴、敬語の使い方、句読点の使い方、段落の構成まで学習し、あなたらしい文体でメールを作成してくれます。報告書、SNS投稿、企画書など、様々な文書作成で「自分らしさを保ちながら効率化」を実現できる強力な手法です。

思考の連鎖: Step-by-stepで考えさせる

「まず問題を整理し、次に選択肢を列挙し、最後に最適解を選んでください」といったように、思考プロセスを段階的に指示することで、より論理的で詳細な回答が得られます。

制約条件の設定: 出力形式や条件を指定

「箇条書きで5点以内」「300文字以内で」「小学生にもわかる言葉で」など、具体的な制約を設けることで、用途に応じた最適な形式で回答を得ることができます。

反復改善: プロンプトの調整と最適化

最初から完璧なプロンプトを作る必要はありません。AIの回答を見て「もう少し具体的に」「別の観点から」「より詳しく」といった追加指示を出すことで、期待する回答に近づけていきます。

(次ページに続く)

■ プロンプト作成時の注意点と限界

プロンプトエンジニアリングは強力な技術ですが、注意すべき点もあります。

よくある失敗例とその対策

曖昧すぎる指示、情報不足、期待値の設定ミスなどが代表的な失敗パターンです。「なぜその回答になったのか」を分析し、不足している情報や不明確な部分を補うことが重要です。

AIの「ハルシネーション」への対処法

AIは時として、もっともらしく聞こえる嘘の情報を生成することがあります。特に事実確認が重要な情報については、必ず複数の信頼できる情報源で確認することが大切です。

プライバシーと情報セキュリティ

個人情報や機密情報をプロンプトに含めないよう注意が必要です。また、生成されたコンテンツについても、適切な確認と編集を行うことが重要です。

■ まとめ

プロンプトエンジニアリングは、生成AIという強力なツールを使いこなすための「現代の魔法」と言えるでしょう。明確で具体的な指示を与えることで、AIは驚くほど優秀なアシスタントに変身し、業務効率化から日常生活の質向上まで、幅広い場面でサポートしてくれます。

重要なのは、AIを「単なる便利ツール」として使うのではなく、「対話を通じて協働するパートナー」として捉えることです。良いプロンプトは、AIとの建設的な対話を生み出し、人間の創造力を大きく拡張してくれます。

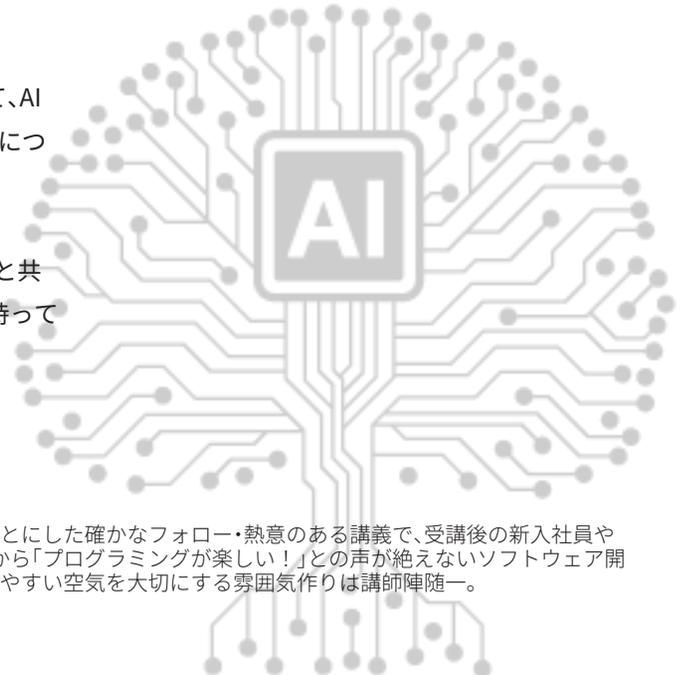
しかし、このような強力な技術が広く普及していく中で、新たな課題も浮上してきています。AIが生成したコンテンツの責任は誰にあるのか？ AI技術の格差は社会にどのような影響を与えるのか？ そして、私たちはAIとどのように共存していくべきなのか？

次回の最終コラムでは、「AIと共存する社会：倫理と責任の課題」として、AI時代における私たちの責任と、技術と人間が調和した未来社会の実現について考えていきます。

生成AIとプロンプトエンジニアリングをマスターした今、私たちはAIと共に歩む新しい時代の扉を開いたのです。その先に待つ未来を、責任を持って切り開いていきましょう。次回もお楽しみに！

著者：土居政雄

丁寧な解説・開発経験をもとにした確かなフォロー・熱意のある講義で、受講後の新入社員やプログラミングの初学者から「プログラミングが楽しい！」との声が絶えないソフトウェア開発分野の人気講師。質問しやすい空気を大切にする雰囲気作りは講師陣随一。



AI/生成AI研修 好評定期開催中！

ゼロから始めるAI/機械学習/ディープラーニング ～G検定対策講座～

期間 2日間 (9:30～17:00) 価格 ¥1086,900(税込)

AI技術の概要から初中級レベルまでの知識を紹介するコースです。
AIの開発の変遷から今の主流の手法やその活用方法を理解することができます。G検定のシラバスに沿ったカリキュラムのため、G検定の受験を予定されている方にもおすすめです(確認問題付き)。

<https://www.school.ctc-g.co.jp/course/DIL002.html>

ゼロから始める生成AI ～生成AIを楽しく使いこなすための入門ガイド～

期間 1日間 (9:30～16:30) 価格 ¥59,400(税込)

このコースは、生成AIについて学び始めたばかりの方向けにデザインされています。
やさしい言葉で生成AIの基本から、ちょっとした実践までを楽しく学ぶことができます。
生成AIがどうやって働くのか、自分で生成AIを使ってみたいけれど何から始めればいいのか、そんな疑問に答えるコースです。

<https://www.school.ctc-g.co.jp/course/LT101.html>

AI-900 Microsoft Azure AIの基礎 ～【ハンズオン演習付き】AIの概念とAzureにおけるAIの活用～

期間 1日間 (9:30～17:30) 価格 ¥83,600[試験バウチャー付]/¥71,500[試験バウチャーなし](税込)

このコースでは、人工知能(AI)に関連する基本的な概念と、AIソリューションの作成に使用できるMicrosoft Azureのサービスを紹介します。このコースは、一般的なAIワークロードの認知度を高め、それらをサポートするAzureサービスを特定できるようになることを目的としています。

<https://www.school.ctc-g.co.jp/course/P774.html>

AI-102 Microsoft Azure AIソリューションの設計と実装 ～AI搭載アプリ構築を学ぶ～

期間 3日間 (9:30～17:30) 価格 ¥253,000[試験バウチャー付]/¥231,000[試験バウチャーなし](税込)

このコースでは、Azure AIサービスを使用してソリューションを開発する方法を学習します。
トピックには、自然言語の理解、コンピュータビジョン、ドキュメントインテリジェンス、生成AIが含まれます。
また、Microsoft認定資格「Microsoft Certified: Azure AI Engineer Associate」を取得することを目指したトレーニングを実施します。

<https://www.school.ctc-g.co.jp/course/P775.html>

お問合せ先

CTCテクノロジー株式会社

ラーニングソリューション営業企画部

〒105-6911 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー

TEL 0120-667230 (9:00～12:00 土日祝を除く) WEB <https://www.school.ctc-g.co.jp/>